

刊夕 日九月三

# 常磐毎日新聞

定価 一冊五銭 一月五拾五銭 半年二圓二角 一年四圓二角

発行所 常磐毎日新聞社 印刷所 常磐毎日新聞社

## 創作 死を撰ぶ人々

長瀬 忠夫

前に一二度来た事はあるが純真な乙女静江が此店に現れた一週間前からは一日も缺さず戀愛を否定し、女の無親しつゝ通ひつめるのだった。

三年の月日は流れ、敏夫は△△醫専を卒業し一人前の△△醫學士となつた。田舎の親父は彼に向つて矢の様な催促り手紙を寄せる。年老いた白髪のは早く初孫の顔でも見たくなつたのだらう、しきりに村長の娘美代子との縁談を持ちかける。先方せ乗氣になつて居るらしい。然し過去の古傷は彼を故郷に歸さしめはしなかつた。中學を卒業し試験に外れ、二年と云ふ長い灰白の浪人生活は熱血多情の青年の異性への思慕を育める機会を興へた。親父など勿論知る筈は無かつた。千枝子との劇しい戀を、偶然知合になつた彼は物珍しい異性の香に満足し、散歩に映畫に青春の苦痛をなぐさめてゐる内はよかつた。未婚の二人の感情はたかま

り異常なる刺戟は越してはならぬ許してはならぬ凡てを許し合つた、幸に子供は出来ず村人の噂にもものぼらなかつた、彼女は結婚を強要する母を抑へて彼の將來の立身を考へしきりに上京を勉學をすすめるのであつた。そして「輝しい曉は當然貴方の妻となりませう、それ迄はどんな辛抱しても待つて居ります」と涙をうかべて驛迄見送つた彼女の顔がチラ／＼してならなかつた。何も知らぬ父、何も知らぬ村長の娘には氣の毒と思つたがさりとて如何とも仕方が無かつた。彼が貰ふサラリは彼の苦痛を與惱を癒すに充分で無かつた其程彼の求むる物は享樂以外の何物もなかつた。

一方喫茶店の静江は父の自殺、母の病死、引續く不幸は彼女を家庭の人に戻しはしなかつた。客席に据る事さへ、異性に煙草を點ずる事さへ羞しかつたお嬢さん



海 木津茂太郎

海鳴りも聞えない港町に私はいつまでその石階の下で待つてゐたか……

あなたは見果てぬ夢なんかもう心残りはないのか

幻影のやうにも現はれないあなたを待つてゐると通るのには知らない人ばかりだ

あなたの家も街筋も灰色に曇つてしまつて海が緑にゆれてゐるのをじつと見てゐると

なんだかレグユーの幕が下りたやうな氣がした

## 三月 雛人形陳列

桃の節句近づきました可愛いお嬢さん方のお祝にはフクダヤの雛人形

本年の特製品、セツト物 古代人形、童謡人形等々

あらゆる種類を集めましたぜひ御一覽下さい

- ◎一人物箱入 三十銭 ヨリ
- ◎二人物箱入 六十銭 ヨリ
- ◎御殿付内裡 壹圓 ヨリ
- ◎セツト物 百圓迄

其他いくらのでも揃つて居ます

フクダヤ祝品部 平二丁目

## スガノヤの…… 三月 ヒナ人形 陳列賣出し

本年新型人形 オボコ人形 變りヒナ 小道具類一式 十五人揃セツト

各種豊富に陳列致しました是非御來店の程お待ちして居ります

平町四丁目 スガノヤ提灯店 電話九五番

◎夜十時迄

## 生徒募集

文部大臣 認可 藤田女學校

一、願書受付 三月三十日まで

二、詳細ハ學則請求ノコト

平町田町(電話三二八)

(一)本科 五十名 (二)裁縫専修科 百名

(三)専攻科 三十名 (四)師範科 二十名

(五)本科裁縫専修科第二學年補欠若干名

古レコッドと蓄音器買入

皆様の御家庭にて既に御不用となつたものでも何處の店よりも高價に買ひます

平町三丁目 天地堂 電話五八九番

## 開院

外科一般特ニ内臟外科 皮膚科 肛門病科

# 北川外科

レントゲン科 物理療法科

平町新川町(諸橋醫院跡) 醫學博士 北川 芳夫 醫學士 奥 義弘 電話四六四番

イツデモ入院出來マス

## 吸入用酸素純度99%

モノサシ 温度計

ハカリ 寒暖計

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

## 關内藥局

寫真材料一式販賣致シマス 電話四〇番

# 公會堂建設は

## 七名の委員に

### 附託して敷地を決定する

平町多年の懸案であつた公會堂の建設は先般の町議協議會に於て仲町の町有地(博覽會跡)に建設すべく意見が纏つた爲め町當局は十一年度豫算に建設費八萬圓(財源は六萬圓起債、二萬圓寄附金)を計上したのであつたが豫算委員會に於て突如關内、根本、多田井、鈴木の各委員が現在の敷地を不適當なりとし寧ろ是れを賣却して財源に當て新川以南の田地を買収し茲に建設すべきであると強硬に主張し原案支持の坂本、萩原

## 平町の豫算

### 修正案可決

#### 公會堂は撤回

##### 幾分負擔を軽減

五十萬圓に近い未曾有の尤大な豫算を議する最後の町會は昨日午後二時半より町議事堂に開會、豫算委員會を代表して野崎委員長の説明あつたが夫れに依ると歳出に於ては、區長及び同代理の報酬を前年通りとして百九十六圓を減じ、財産費に於て町有建造物の保険金減額

## 交換手の

### 定員突破

木委員長より何等の誤りなかつた旨の報告あり算豫(修正通り)及び決算共に何等の異議なく可決確定、午後五時散會した

又も就職難  
平郵便局の電話交換手は現在六名欠員中の爲め四月下旬頃新交換手の採用試験を行ふ筈であるが欠員を傳へ聞いた志願者は採用試験の優先権を得やうとして履歴書の提出既に十通に及び例に依つて就職難を物語つてゐる

## 火災原因は

### 爐火が最も多い

#### 五ヶ年間の無火災町村

平署管内昭和六年より十年迄の五ヶ年間に於ける火災統計は左の如く最近の管下消防組織の充實と防火思想の普及徹底とを雄辨に物語つてゐる

火災年度	六年二三
七年一六	八年一三
九年一一	十年一一
十一年一〇	燒失
世帯數	六年三二
七年三五	八年二六
九年二九	十年一五
十一年一〇	死者數
六年四	七年二
八年一〇	八警〇
九年二	十年三
十一年三	損害見
積額(六年)	二四、八一六
積額(七年)	二二、一八八
積額(八年)	〇、〇一七
積額(九年)	一三、七四六

## 物凄いの試験地獄

### 昨日の鐵道備人採用試験

既報昨八日の鐵道備人採用試験は午前九時から警中に於て水戸運輸事務所の宮松教育係以下三十餘名の係官臨席執行されたが受験者總數六百名に及びそのうち中卒業者が百五十名、同中途退學百名、小學卒業生三百三十名外女事務員希望者廿名で十七教室を使用したのがこのうち採用されるのは男子二十名位、女子は一名位との事で正に物凄いの就職地獄だ、尚合格者には来る廿日頃迄に通知して更に第二次試験を平驛樓上で行ふと

## 凶作対策工事

### 督勵に出張

平土木監督所管内第一次、第二次凶作対策道路工事は目下施行中であるが去る四日縣より丹野道路主事、猪俣、草野技師が來郡小林木土木監督所長と共に澤渡永戸、箕輪各村の之が工事督勵と視察を行ひ昨日八日遠野、上遠野、植田を終了して歸福したが工事は年度内に全部完成する見込になつた

## 町村長會

### 六縣大會の

石城郡下町村長會は十三日午前十時平町會議室で開き五月頃福島市で行はれる東北六縣並に北海道の町村長會への提出事項その他を協議する外四月松ヶ岡に開催される招魂祭の豫算を決定する

## 第三校分列式

陸軍記念日の爲に平第三小學校は明日の陸軍記念日に生徒の忠魂碑參拜後同校庭で全校生徒の分列式を行ふ

## 聯合委員會

平町は明後十一時午後一時より同町會議室に公會堂土木第四聯合委員會を開く

## 校長會議

### 協議事項

石城郡小學校長協議會は今九日午前九時より平第一小學校に開かれ左記事項について協議した

△縣注意事項打合△學校衛生視察研究會に關する件△職業紹介事業研究會組織に關する件△昭和十一年度教育行打合に關する件△石城郡教育部會基本金造成に關する件△

第二回全國高等小學校長會開催に關する件△福島縣青年會館建設寄附金整理に關する件△磐城訓育院助成寄附金整理に關する件△昭和十一年度諸會計報告

## 電話の特別開通

### 設備費が三十圓安

平郵便局の十一年度電話特別開通申請は四月一日から十五日迄受付が本年設備費が二百十圓、登記料十圓計二百二十圓で昨年度の二百五十圓より三十圓安いのを以て申込殺倒する模様である希望者多數の場合は抽籤の上決定する筈である

## 組頭

### けふ會議

平警察署管内消防組頭會は本日午前十時より平署會議室に開かれ指示等として

# 此の國難に 更始一新の意氣

## 第三方面部の青年團 昨日聚樂館に總會 模範青年を表彰

石城郡聯合青年團第三方面部總會は昨日午前九時半より平町聚樂館に開催、大嶺平青年團長の開辭、國歌合唱、令旨奉讀、篠山會長の挨拶、多田井聯合青年團團長の告辭に次ぎ優良分團員として

平石城一雄 内郷秋山軍治 飯野市井正義 好間第一高鹽一 同第二大谷喜平 赤井南部磯上義一 同北部松崎一記 平窪鈴木政一 小川齋藤正一 川前矢内勝雄 同桶賣大平甫 神谷宇佐美彌 豊間四家恒治 高久鈴木庄之助 夏井鈴木春雄

の十五名が表彰され來賓代表大日本聯合青年團本縣代表員大河原茂平氏の祝辭あつて會員の意見發表の後講師元滿鐵社會教育主事杉本春喜氏の長時間に亘る講演あつて劍道試合に移り好間村栗城映、飯野北郷正二郎の兩君が優勝し餘興に映畫を上映、午後三時散會した尙右協議の結果左記宣言、決議を行つた

今や我國內外の情勢は極めて重大にして當に一大國難に遭遇せり、此秋に

月石城郡聯合青年團第三方面部總會に於て敢て宣言す

### 決議

皇國の非常時に際し我等青年は互に其の本分を盡し國力を充實し皇國精神を顯揚し矯激を誡め制節を尚び以て國難を克服せんことを期す

尙會員の意見發表に於ける受賞者並に演題左の如し

1「祖國の護り」内郷秋重  
2「雄武道と青年」好間第二栗城映  
3「非常時下青年の大使命」飯野波沙英  
4「我等の資本」小川吉田正己  
5「與へたるまゝ」豊間鈴木正秀

## 小劍士競ふ

### 母校の名譽を擔ひ 火を吐く熱戰

八日午前九時から平第三小学校講堂に催された郡下小学校劍道大會は参加校が高等科八、尋常科三、合計十一校の六十名で各校代表の小劍士何れも母校の榮譽を擔つて火を吐く熱戰を展開した結果團體試合では高等科は錦校、尋常科は第三校が優勝、個人試合では高等科鈴木保平(玉川校)尋常科鶴沼功(平第一)が優勝した戦跡左の通り

高等科團體◇優勝六二点錦校◇二等五三玉川校◇三等五一平第一◇四等四五豊間校◇五等四三草

### 今日の部

後六〇〇 子供の時間  
俳人物語「大村益次郎」  
東京放送児童語研究会  
後六二五 英語講座 村岡博  
後七三〇 講演「本年六月十九日の省既日食觀測に就て」水野良平  
後八〇〇 軍歌とラッパ

### 今晩の部

歩兵第四聯隊有志他  
後八二五 落語「紺田屋」  
三遊亭圓歌  
後八五〇 管絃樂 通俗名曲「アルルの女」新交響樂團  
後九三〇 時報 ニュー・ス  
明日の話題 番組豫告

## 鬱憤晴しの犯罪

### 火藥庫爆破事件の公判

我身の不申妻のない鬱憤を火藥庫爆破によつて散らさんとした當時勿來町大字配井字出藏二〇大日本炭礦勿來坑労働者合宿所繩村幸政方茨城縣久慈郡大字町字大子生れ前科二犯(放火、窃盜)坑外難夫増山信治(三)に係る火藥庫爆破放火未遂事件の公判は来る十七日平支部で中島裁判長係り香西小林兩判事陪席、清田檢事立會の下に開廷される

## 仲悪夫婦

### 誘拐の疑ひ

茨城縣多賀郡磯原町大字木皿八百二十四番地和賀井甚四郎妻トヲ(三)さんは夫婦仲悪く去る一月廿一日午前十一時頃夫の不在中當時二ツの男兒を残して家出捜査中の處六日附湯本町の消印ある手紙で二、三年働いて歸ると交通あり或は何者に誘拐されてカフネー料理店方面に居るものと思はれますと夫の甚四郎から平署へ捜査方九日願ひ出た

## 感心な

### 富士食堂主人

無銭の子供に御馳走  
昨日午後二時頃平町一丁目河岸通り富士食堂内で鯛腹飯を喰つた上青くなつて支拂を相談中の十才位二人連の少年を不審に思つた同食堂主人縁川さんが事情を聴くと前記の事が判つたので同情し別に馳走した上

## 平裁判たより

△石城郡四倉町字仲町一四比佐野清治氏方自動者運

## 新稅賦課

### 稅務主任協議

石城郡町村稅務主任會は十一、二の兩日午前十時から平署會議室に開き豫て設立準備中の石城稅務協會の發開式を擧げることになつたが尙十一年度から賦課せらるゝ女中稅、蓄音器稅、ピアノ、オルガン稅等の新稅に就いて打ち合せを行ふ

## 土木委員會

平町土木委員會は十六日午後一時より同町會議室に開く



瓦解の謎  
悟道軒圓玉(作)  
丸尾至陽(畫)

六七 青木の仲人  
近江屋の常は八百松をにらみつけ  
常「やい松、われにはこれが見えぬか」  
袖口からすべらした捕縄八百松はこれを見てニツコリ笑ひ  
松「それは捕り縄だらう」  
常「これが解るか、よく見ろ」  
と鐵の白みがきの十手を出した

松「妙なものを見せるな、袂から變つた物ばかり出て来るの、兩國の廣小路でそいつを見せたら器用な豆蔵だと錢を投げるものもあるだらう、こゝはうなぎ屋の二階だ、大道藝人を呼ぶことは出来ぬえ、錢をくれてやるから早く歸れ」  
と罵られて近常が  
常「御用だ神妙にしてろ」  
パツと飛びかゝつた。同時に常の子分は左右から組付く、それを見ると松と一緒に来た水屋敷の若い者は何をしやアがると常の子分を引き倒す、松は床の間をうしろにして煙草盆をふり上げ、さあ来い常、その頭のかげらをひろはしてやるぞと身構へた、それ直嘩だ



きくださいまし、こいつらは土足のまゝで座敷に踏込みまして、その上無法なことを申します、向後のみせしめ、こいつらに繩をかけ、すぐに送ることにいたします」  
青「イヤ待て、これそこに居る若い者、貴様は何者だ」と聞かれて八百松は  
松「俺は神田の豊島町におる松といふごろつきだ、しとお前さんは何の生靈だね……」  
青「生靈とは何だ、口の悪い奴だナ、俺は化者ではない」

上つて来た大兵の武士  
○「これ常待て、これ待て」と申すに止められて近常がその人を見ると一足あとにさがり  
常「これは青木の殿様でございますか、何卒手をお引

松「へー青木の殿様でございますか、やい、青木の殿様がおいでなすつたんだ、あはれるな」  
と若い者を制して  
松「殿様、常のいふことは

かり聞くともつち共が悪いやうでございますが、氣狂びではなし、こゝへ土足で踏み込んだには相當の理屈もございませぬ、何卒それをお聞きなすつてくださいませ」  
青「ウーム、さだめし仔細もあらう」  
松「その理屈はかういふわけでございます、常は妾に今度この店を持たせうなぎ屋をはじめのついで、わつち共はじめごろつきへ手ぬぐいを配りましたが、それは金をよせるためでございます、藝妓とか又その他のも者でも藝人ならばごろつきへ手ぬぐいを配つて金をあつめるも無理とは思ひませんが、常は御用を聞いてゐると、平常よりその御用風を吹かしてごろつきをおどかして居ります、その御用聞がごろつきから錢をあつめるとは間違つたこととまたも進み寄る。」

「思ひまして、そこで若い奴らをつれてこゝへ出て来ました、岡ツ引のことは犬と申しますよ、その犬の居る小屋でございませぬから土足で上りました、わつちどもごろつきだが犬ではねえ御覽の通りたしかに人間でございます、また御用聞きなどは堅氣なものをいぢめて不正な金で腹を肥しますわつち共はごろつきだがそんな悪事はいたしません、手ぬぐいを配つて錢をよせるは乞食だ、ねえ殿様、さうではございませぬか」  
青「ウーム、貴様は面白い奴だな、これ常、松の申したことを聞いてどう思ふ」  
問はれて常が苦い顔をしたが  
常「とんでもねえことを申します、早速此奴は送つてしまひませぬ、やい松神妙にしてろ」  
とまたも進み寄る。」

貴方の御家庭に  
本會を御利用下さい  
お手不足は御座いませぬか  
直に家政婦派出します

親切 料金は極めて低廉で  
町寧 妊産婦の御家庭 お留守居番  
御病人の付添 年寄やお子さんの付添  
炊事や 雑用  
派出多忙に付會員至急募集  
平町紺屋町二(電話二二番)  
上原家政婦會  
會主 産婆 上原通子

皆様の足?  
尼子タクシーへも豆タクが入りました  
御立關から立關へ 迅速簡便  
是非御利用を  
市内 三〇錢  
市外 四割引

流一型セダン  
大型貸切バス  
宮行——直通は二丁目尼子自動車部より發車いたします  
平町二丁目  
尼子自動車商會  
電話六四〇番

磐城セメント會社特約店  
久全屋商店  
磐城平町五丁目 電話九、九九  
□良品廉賣に勝る商略なし  
□確實敏捷は生命なり

玉屋洋品店  
平町田町通電話五、五、六番  
Illustration of a man in a suit and tie, likely a representative of the store.